

こころせい

第59号

令和3年1月

発行 高知厚生病院
広報委員会

◆ 高知厚生病院グループの理念・基本方針 ◆

理 念

敬天愛人

基本方針

1. 地域の皆さまの尊厳を護り、心の通う医療と介護を実践します。
2. 自己研鑽に努め、自らと組織の発展向上を目指します。
3. 地域連携を進め、効率的に働きます。
4. 地球環境に留意し、災害に備えます。



年 頭 所 感

(2021年1月記)

院長 山口 龍彦



皆様、あけましておめでとうございます。コロナ禍の中でも時間だけは容赦なく過ぎていき、また新しい年が始まりました。本年が、新型コロナウイルス撲滅に大成功した記念の年になり、オリンピック、パラリンピックが大成功裏に終わって景気もどんどん上向いていくようだと嬉しいですね。

ただ、いろいろな情報を集めてみますと、どうもそのようなバラ色の年ではなさそうです。この原稿を書いている新春の1日でも、3,300人以上が新たに感染し、50人ほどがお亡くなりになっており、まだ感染の拡大傾向は続いていて、首都圏の一都3県では再び緊急事態宣言が出されるかもしれない状況になっています。

朗報としては新型コロナ用のワクチンが非常に短時間で開発することができ、アメリカなどではすでに接種が始まっているということでしょうか。日本においても、2月中旬に接種が始まるということです。このワクチンによってこの疫病が駆逐されることを期待したいですね。

さて、この新型コロナウイルスはどのように発生したのかという研究も進んできました。最近明らかになってきていることは「ウイルスは人為的に合成できる」ということです。証拠としては、新型コロナウイルスの合成手順を明らかにした論文がアメリカに亡命した中国人研究者から出されており、また、日本でもインフルエンザウイルスの合成には成功しているということですから確かなことのようにです。

このウイルスが最初に広がった中国の武漢市には「中国科学院武漢ウイルス研究所」があり、ここで「生物兵器」として合成して作られたものであるとの情報もあります。これには数々の証拠が上がっており、単なる陰謀論として片づけられるものではないようです。

もし、一部で信じられるようになってきているこの中国の生物兵器説が本当だった場合、この疫病の意味するところは、習近平の中国がアメリカに代わって覇権国家になるために世界に対して戦争を仕掛けているのだということになります。この「戦争」による死者はアメリカではすでに30万人を超えており、

これは第2次世界大戦における米軍の死者を超えている訳ですから、アメリカも黙ってはいられないでしょう。イギリスに今蔓延している、さらに強力な感染力を持つ新新型コロナウイルスも、変異ではなく創り出されたものである可能性もあるわけです。これにはせっかく創ったワクチンですが、残念ながら効かないかもしれません。

そういうわけで、今年はコロナウイルスがさらに蔓延することが考えられます。また、強い自粛要請（日本）やロックダウン（欧米）で経済活動が制限されるために、世界的な大不況が来ることが予想されます。戦時下ということになれば、オリンピックどころではなくなるでしょう。中国の仕掛けた「戦争」であることに、世界が気づけば、本当の戦争に発展する恐れもあります。そして船が止まれば、日本はたちまち食糧危機です。

今は、そのような大変な時期であることを自覚しないとイケません。すでに日本でも3,700人の犠牲者が出ています。中国にはその責任を取ってもらわないとイケないですし、心を一つにしてこの脅威に立ち向かう必要があると思います。

みなさん、ウイルスなんかには負けないでください。マスクや手洗いなど基本を大切に、しっかりと対策を取った上で、ウイルスを恐れ過ぎないことが大切です。トランプ大統領なども感染してしまいましたが、なんと1週間で公務に復帰できたのですから、負けん気、根性も大切なことです。

その上で、コロナ対策の具体的な方法を一つだけお教えするとすれば、血栓がしやすい体質の人はコロナに感染した時に重症化しやすいようです。欧米で致死率が高いのは肉食中心で血栓がしやすい体質になっているからです。日本食を中心にして、肉は週に1~2回、脂身はなるべく控えることをお勧めします。

大変な年になるかもしれませんが、決してコロナなんかには負けないで、明るい未来を目指して皆様と共に淡々と自助努力を重ねて参りたいと思います。本年もよろしくお願いいたします。



新任あいさつ

看護部長 西村 勇子

新年明けましておめでとうございます。

新型コロナウイルスのパンデミックにより、2020年の私達の日常は大きく覆されました。医療従事者もまた、心理的葛藤の日々でした。

入院患者様は、感染予防対策による面会制限で心細い思いをされたでしょうし、ご家族もさぞお辛かったことでしょう。外来患者様も、複雑な思いで通院をされたことでしょう。

在宅でも感染に対する不安を抱えながら、様々な医療・介護サービスを受け療養されている方々がいらっしゃいます。ある方の言葉がとても印象的でした。

「私は今、正直訪問サービスを受けるのが怖い。看護師さんやヘルパーさん、訪問リハビリさんが感染していたら……。でも逆もあり得るのです。私が看護師さん達に感染させてしまったら……。どちらにしろ、私はみなさんの力を借りないと家では生活できません。だから色々悩むのです。」正直で優しさに溢れる言葉に、心がきゅっと絞られる感覚でした。

暗く辛いニュースは多かったですが、それぞれが心の痛みを耐えながら、相手のことを思いやる優しさを感じる場面も多かった一年だったと思います。

2年間、訪問看護ステーションこうせいで訪問看護師として在宅療養のサポートをさせていただいておりましたが、2021年1月1日付で、高知厚生病院看護部長の職務へ異動となりました、西村勇子と申し

ます。

コロナ禍の様々な変化に対応しつつ、地域みなさまに、より信頼していただけるよう職員一同力を合わせ精進してまいりますので、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

新任あいさつ


看護小規模多機能型居宅介護こうせい所長 傍士 美奈子

令和3年1月より看護小規模多機能型居宅介護こうせいの管理者となりました、傍士美奈子です。利用者さんご家族さんが安心して在宅で楽しく過ごせるようにお手伝いをさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

ホスピス医のつぶやき

「不要不急」を考える

緩和ケア科部長 小栗 啓義

- ▶「不要不急の外出は控えましょう」新型コロナウイルス感染症（コロナ）の流行とともに、政府や自治体などからこの言葉がよく聴かれるようになった。海外旅行、国内旅行も激減し、私も県外への出張は一切なくなった。なくなって、困ったかといえば、困るのは困るものの、みんな一斉に自粛に入ると、なんとかやっていけるものだ。
- 
- ▶医療機関への受診も敬遠され、入院患者さんへの面会も制限されるようになった。私の勤務する緩和ケア病棟も例外ではない。面会禁止とまではいかないにしても、「いつでも、誰でも面会でき、ラウンジで談笑できる」と言うような、以前の姿はなくなり、人のいないラウンジが寂しさを漂わせるようになった。
 - ▶ある調査では、コロナの流行後に緩和ケア病棟295施設のうち、22施設（全体の7.5%）では、緩和ケア病棟がコロナ専用病棟に変更された、と報告されている。こうしてみると、「緩和ケア病棟」は世間一般では、コロナ治療に較べると「要・急」ではないらしい。確かに、世界の中でも戦禍にある地域などでは、傷病者治療が優先され、緩和ケア病棟のように、患者さんのQOLを重視した病棟はないかもしれない。
 - ▶しかし、愛する人を「心おだやかに、満足して、感謝のうちに」見送る。それは、本当に不要なのであろうか？確かに、緩和ケア病棟は、成熟した、余裕をもった社会において、「より良く、より穏やかに、最期の時を迎える」ために創られた病棟の象徴であろう。この象徴を大切にするためには、どうしたらいいのだろうか？
 - ▶少し緩んだかもしれない私たち一人ひとりの気持ちを引き締め直して、「不要不急の外出は控えましょう」を、もう一度、考え直してみなければいけないのだろう。緩和ケア病棟のラウンジに患者さんと家族の笑顔を取り戻すために。
 - ▶この文章を書いている今日は、令和2年の冬至。柚子湯につかりながら、つぶやいてみた。あなたが、この文章を読む時には、みんな笑顔になっているだろうか。切に願います。

院内行事

クリスマス会

通所リハビリテーションこうせい 土居 奈津

令和2年12月16日（水）通所リハビリテーションこうせいにてクリスマス会を開催しました。今年は、創作レクを取り入れ、利用者の方々と一緒にマスクケースを作りました。リボンの色を選んで結んだり、シールを貼ったり、その方のできるところは行っていただき、難しい部分はお手伝いさせていただきました。

マスクケースの作成が終わると、その後はスタッフによるハンドベルの演奏を行いました。短い時間でしたが、利用者の皆様と楽しいひとときを過ごすことができ、私たちスタッフも嬉しかったです。今後も利用者の皆様に楽しんでいただける行事を考えていきたいと思っています。



グループホームこうせい便り

管理者 大谷 昌司

初めまして、グループホームこうせいの大谷です。当施設は平成29年1月からの開設で現在5年目を迎えたところです。

まずグループホームの条件として、認知症状を持ち、要介護認定を受け、要支援2以上の方、また地域密着型サービスの為、高知市在住の方を対象としています。

施設での生活は入居者様が快適に生活できるように職員が生活支援を行います。現在はコロナウィルスの事もあり、外出規制や面会規制もありますが、この元旦からリモート面会（ビデオ電話）を始め、ご家族様が少しでも安心できる環境作りに配慮しました。また職員一同、入居者様に当施設で楽しんで生活できるように、季節に合わせた行事を立案し、実施しています。

最後にまだまだこれからの施設ですので、職員一同でより良い施設づくりに力を合わせて頑張っていきたいと思っています。



投稿

ちいろいろお弁父（愛する息子へ父弁）

事務部長 明神 聡

携帯アラームが鳴る5時30分起床、普段より30分早い。なぜ早いのか、それはお弁当づくりの為である。私には、中学2年になる息子がいる。息子の通っている中学校には給食がない。昼食はお弁当を持参するか、売店でパンを争奪戦で買うしかない。息子は弁当がいいと毎日、持参している。ほぼ、お母さん弁当であるが月に5回程度、父弁の日がある。妻が看護師の為、夜勤明けの朝は私が担当する。おかずの鉄板コンビは、ウインナーと卵。これだけは、しっかり焼く。あとは冷凍食品を詰めて、ちいろいろ弁当の完成である。息子よ、グランドの中にある芝生に注目。プチトマトのマネージャーは、今日はお休み。野菜もボールもしっかり取らんとね。彩りはお勘弁、愛情はどの弁当よりも詰めこんだ。男はだまって、いつも完食ありがとう。ただ、おしゃべりなんだな君は父に似て。



介護老人保健施設こうせい

師長 野口 賀代

齋藤静意さんの作品です。お花紙を丸めて、一粒一粒貼り付けていきます。

いろいろな色のお花紙を丸めるのも時間がかかりますが、下書き通りに決まった色をはりつけるのもコツが要ります。2か月位かけて大作が出来上がりました。



経営企画室日記

経営企画室長 廣松 聖智

※ポジショントークとは、自分の立場、立ち位置に由来して発言を行うことである。転じて、自分の立場を利用して自分に有利な状況になるように行う発言のことも指すようになった。(※Wikipediaより抜粋)

先日、ドラッグストアに買い物に行った際のエピソードですが、マスクをされてないお客様があり、店員さんとのやり取りにポジショントークという言葉思い出した。

店員 「お客様。マスクの着用お願い致します。」

お客様 「マスクするの嫌いなんや。邪魔やし。」

何度かラリーが続きヒートアップしてきた所で店員さんの一言により、遂にお客様がマスクを着用した。その一言というのが、

店員 「このコロナ禍で世界が大変な時に自分の事しか考えない人が居るからコロナが無くならないんです。みんなが誰かの為っていう気持ちで生きなきゃダメなんです。周りの全ての方の為にマスクを着用してください。」

素晴らしい店員さんだと思い感動すら覚えました。



当院の理念「敬天愛人」もまた同じような意味を持っています。

私達、医療機関で働く者は家に帰ってもマスクを着用したり、家族と食事のタイミングをずらしたりと様々な感染対策が必要になりますが、法人理念のもと皆が努力しております。

幸いにも当院の患者様やその家族様は皆マスクや手指消毒など感染対策に前向きに取り組んでいらっしゃる方が多く感謝しております。

現在それぞれの仕事や立場で物事を語り、各々の正義が一方向的に語られておりますが、全世界がコロナ撲滅という1つの目標の元に行動する事が明るい未来を照らす、たった1つの方法のような気がします。

コロナが終息し、世界が明るい笑顔に溢れる日まで、自分に出来る最大限の努力をしていきます。

ケンコーレシピ

管理栄養士 白岡 恵

節分にむけて、鰯のつみれ汁をご紹介します。DHAとI P Aがたっぷりとれます！

- ① いわしは手開きにし内臓、皮をとって細かく刻みます
- ② すり鉢にいわしとしょうがのみじん切りと片栗粉を混ぜ合わせ2個のだんごにまるめる
- ③ だし汁にいちよう切の大根を入れ柔らかくなるまで煮てから酒、しょうゆ、塩、鰯のだんごと、斜め切りにしたねぎを入れ火を通し仕上げにあさつきを浮かす

材料 1人前

いわし	1尾(40g)	酒	小さじ2
しょうが	少々	しょうゆ	小さじ1/2
片栗粉	小さじ1/3	塩、あさつき	少々
ネギ	1/4本		
だし汁	1カップ		
大根	2cm(40g)		



高知厚生病院 外来担当医 (R2.4.1～)

診療時間 午前 9時00分～12時30分 (受付は12時15分まで)
午後 1時30分～ 5時30分 (受付は 5時15分まで)

			月	火	水	木	金	土
内科	午前	1診	副院長 計田香子	沖 勇一	副院長 計田香子	副院長 計田香子	沖 勇一	副院長 計田香子
		2診					高知大医学部第3内科 窪田哲也	
	午後	1診		井上紘輔		外来担当医	副院長 計田香子	(休診)
		2診						
消化器科	午前	1診	健診	健診	健診	健診	健診	吉本 忠
	午後	1診	吉本 忠		吉本 忠	吉本 忠	高知大医学部第1外科 外来担当医	(休診)
整形外科	午前	1診	岩津 理	岩津 理	岩津 理	院長 山口龍彦	岩津 理	岩津 理
	午後	1診	岩津 理	岩津 理	岩津 理	(休診)	岩津 理	(休診)
緩和ケア (予約診療)	午前	1診						(休診)
	午後	1診	院長 山口龍彦	院長 山口龍彦	小栗啓義		小栗啓義	
禁煙外来 (予約診療)	午前	1診						(9時～11時) 副院長 計田香子
	午後	1診	(14時～16時) 副院長 計田香子			(14時～16時) 副院長 計田香子		

※ 介護保険・要介護認定等…医師にご相談下さい

※ 通所リハビリテーション…月曜日～土曜日(ご利用に関しては、医師にご相談下さい)

※ リハビリテーション科…月曜日～金曜日の午前、午後と土曜日の午前中

※ はり治療…毎週火曜日と木曜日の午前中で予約制です

※ 緩和ケア相談…(予約制) ※ 緩和ケア外来…(予約制)

※ 禁煙外来…(予約制)

日曜・祝日・土曜午後 休診

ご予約に関しては
病院受付までご連絡下さい

TEL:088-882-6205



当院は
平成15年9月22日より
日本医療機能評価機構
認定病院となっております。



◆ 特定非営利法人
日本緩和医療学
会より認定研修
施設として認定
されました



◆ 厚生労働省より
医師の卒後臨
床研修施設の
認定を受けまし
た



生活様式を変化させながら、少しでも充実して楽しく過
ごせるように日々過ごしていきたいと思っています。今
年もよろしくお願いいたします。ご意見、ご感想、お寄
せください。(A・I)



高知厚生病院

〒781-8121 高知市葛島1丁目9-50 Tel.088-882-6205 Fax.088-883-1655

ホームページ <http://www.kochi-koseihp.jp>

■ 介護老人保健施設こうせい

Tel.088-882-6205

■ 訪問看護ステーションこうせい

Tel・Fax.088-885-6714

■ 居宅介護支援事業所こうせい

Tel・Fax.088-885-5779

■ 通所リハビリテーションこうせい

■ 高知厚生病院健診センター

医療法人 山口会

こうせい

〒781-8121 高知市葛島2丁目5-12 Tel.088-802-5530 Fax.088-802-5531

■ 看護小規模多機能型居宅介護こうせい

■ グループホームこうせい